

お客様へのお願い

いつも安平町鹿公園キャンプ場をご利用いただきありがとうございます。

当キャンプ場をご利用するにあたりお客様へお願いがございます。

近年道内各地でヒグマの目撃・出没情報がメディア等で報道されていますが、当キャンプ場も令和6年5月2日にヒグマが出没（通過）しました。

当キャンプ場にヒグマが出没（通過）したのは初めてのことでしたが、幸い被害もなく当日中に離れた場所で捕獲（駆除）されたため営業を継続しているところです。

お客様の安全を確保するため皆様のご協力をお願いいたします。

● 食べ物とゴミの管理

▽ 野生動物は食べ物やゴミのにおいに誘因されてキャンプエリアに近づくことが考えられます。

（この対応はカラスやキツネ等による被害を防ぐ事にもなります。

食べ物は、クーラーボックス等に入れにおいが出ないようにしてください）

▼ 食べ物やゴミは、テント内、車中に保管してください。

▼ ゴミは管理棟前のごみステーションにてお引き取りしています。

● 園内で異常を見つけた場合には管理人にご連絡ください

ヒグマを目撃したり、大きな足跡、糞、樹木等への爪痕などがありましたら、管理人にご連絡ください。

この書面は、チェックイン時に、受付をされた方にお渡ししております。

ご一緒されている方全員でこの内容を共有して頂くとともに、お子様へのご配慮もお願い致します。

※裏面、緊急時の対応について

緊急時の対応について

① ヒグマに出遭ってしまった場合

【遠くにヒグマを見つけたら】

落ちついて状況を判断してください。ヒグマがこちらに気づいていないなら、その場から静かに立ち去りましょう。

【ヒグマがこちらに気づいたら】

ヒグマの移動する方向を見定めながら、静かに立ち去りましょう。あわてることは事故につながります。まず落ちつくことです。普通にしていれば、ほとんどのヒグマは立ち去るはずですが。

【それでも近づいてきたら】

ヒグマから視線をはなさないでください。そしてヒグマの動きを見ながらゆっくりと後退してください。

【子グマの後ろに母グマあり】

子グマを見つけたら絶対に近づかず、すみやかに立ち去ってください。母グマは子を守ろうと攻撃してきます。

走って逃げるのは自殺行為です！

ヒグマを刺激しないことです。まず落ちついてゆっくりと後ずさりしてヒグマから目を離さず、その場から離れましょう。

出典：北海道環境生活部

② 出遭わないための行動

【音を出しながら歩きましょう！】

ヒグマに人の存在を気づかせることが重要です。散策路を歩く際には、複数人で会話して歩いたり、鈴をつけたり、手をたたくことも効果的です。

通 報

午後4時までは管理人（0145-25-4488）が常駐していますので連絡願います。

繋がらない場合やその他の時間帯については、警察（110）への通報をお願いします。